

令和6年度
和光市立広沢小学校



学校経営方針

令和6年度 和光市立広沢小学校

学校経営方針

《校訓》

「ひろい心で さわやかに」



広沢小学校
イメージキャラクター
「よつひろ」



広沢小学校
イメージキャラクター
「さわやかニ」

1 学校教育目標

「未来を拓く児童が育つ」

～新しい発見を自分の宝にして生きていく力の育成～

2 目指す児童像

- (1) 主体的にやりぬく子 「挑戦・責任」
- (2) みんなを大切にする子 「協働・対話」
- (3) より深く考える子 「熟考・創成」
- (4) 心と体をきたえる子 「勇気・躍動」

3 目指す学校像

「笑顔があふれ、自分の未来を創造できる学校」

- 日々の楽しい学びの中で、自分の夢や希望を持てる学校
- 仕事にメリハリがあり、児童のために働きがいがある学校
- 安心して通わせたいとなる、見通しと魅力のある学校

4 重点目標

(1) 教育活動 学校が楽しい「笑楽幸（しょうがっこう）」

① 育成すべき資質能力を意識した新たな教育活動の創造

「思考力・判断力・表現力」の育成を重視し、指導法の工夫改善やカリキュラム・マネジメントを駆使した教育研究を進め、その成果を生かした教育活動を展開します。

主な
取組

- 学校課題研究「未来を拓く児童の育成」実現への研究推進
- 児童と教師がともに学びつくりあげる教育活動の実践

② 一人一人に寄り添った生徒指導・教育相談体制等の充実

いじめ防止や不登校対策を組織的に進めるとともに、子供たちや保護者が安心して相談でき、子供たちの心の成長を家庭とともに支えていく校内体制を構築します。

主な
取組

- 学校が一体となって対応することができる校内体制の構築
- 教育支援センターをはじめとした関係機関との連携強化

③ 児童自らが目標に向かって取り組む体力づくり・健康づくり

学校の教育活動の特徴を生かし、子供たちの体力向上や健康の保持増進、食育等の面から児童の体づくりを支えてまいります。

主な
取組

- 楽しんで体を動かす時間や課題克服型の活動の促進
- 家庭や地域と一体となった健康教育や食育の推進

(2) 学校づくり 仕事が楽しい「省楽効（しょうがっこう）」

① 家庭や地域社会とともに進める新しい学校づくりの推進

保護者の会、地域学校協働本部、地区社会福祉協議会など、広沢小学校区ならではの家庭・地域資源を効果的・効率的に活用した新しい学校づくりを推進してまいります。

主な
取組

- 児童ために「何ができるか」を重視したコミュニティ・スクールの推進
- 保護者や地域の方々への学校教育活動への理解や協力の促進

② 新たなことに積極的に挑戦する意欲が持てる研修・研究の実現

研修の充実を通して、教職員一人一人の力量を形成し、よりよい教育実践を進めるとともに、学校課題を組織で研究し、その改善に努めてまいります。

主な
取組

- 学校課題研究「未来を拓く児童の育成」実現への研究推進（再掲）
- 経験や特長等を生かした、教職員同士の学び合い（研修）の醸成

③ 教育効果を高め、働き方改革を推進する学校の組織等体制整備

校務分掌の在り方を見直し、教職員の力を最大限発揮できる教職員の組織体制を構築するとともに、保護者・地域の方々、関係機関等と共に子供たちを育ていく学校の組織体制を整備してまいります。

主な
取組

- 教職員同士の連携強化と相互支援体制の構築
- 保護者・地域の方々における「学校における働き方改革」への連携協働